



六が夢中！

発行 近隣中学校代表
野田市立第二中学校
第10号
令和6年2月16日

『 遠足っていいよね！ 』

2年生と一緒にスキー実習（二中ではホワイトスクールと呼ぶ）に行ってきました！

小学校で遠足等でよく行くところはどこですか。東武動物公園、アンデルセン公園、筑波山、科学博物館、国会議事堂、林間学校（1泊）、修学旅行（日光・1泊）などでしょうか。

感染症拡大の影響を受け、中止になったり、縮小されたりした学年もあったかもしれませんが、どれが一番楽しかったですか。一番思い出に残っているのはどれでしょうか。

中学校では1年生で日帰りの「校外学習」、2年生で2泊3日の「林間学校（スキー実習）」、3年生で2泊3日の「修学旅行（京都・奈良）」に行くのが一般的です。以前は2年生は夏ごろに登山や飯盒炊さん、キャンプファイヤーなどを目的に林間学校に2泊3日で行っていましたが、小学校でも同様な体験をしていることが多いため、スキー実習に変わってきた学校が多くあります。

では、なぜ、学校には遠足や修学旅行などの校外学習があるのでしょうか。

「楽しいから」「思い出ができるから」「クラスや学年の団結や協力性が高まるから」「ひとり一人の良さが発見できるから」「準備や取り組みを通して学ぶことが多いから」「達成感や成功体験ができ、自信につながるから」などなど・・・まだまだたくさんありますね。学校だけでも十分学ぶこともあるし、たくさん成長できますが、校外に出ることで、宿泊をすることで、学校にいたら体験できないことや学べることがたくさんあるんですね。

小学校時代の遠足等で学んだこと、体験したことを大切な宝物にして、中学校に入学してきてください。そしてもっともっと中学校では校外学習や学校生活で思い出を作りましょう。それらの全てが、将来の力になり、幸せになるためのアイテムですから。

いよいよ卒業式まで、あと1カ月。ポーっと過ごさないように！

（第二中学校 校長 杉崎）

★ 保護者の皆様へ ★

新入生保護者説明会（新入生 1 日体験等）におきまして、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。何か不明な点や入学前にご相談したいことがありましたら、各中学校まで連絡をお願いいたします。

4月桜舞う季節、入学式で笑顔いっぱいの子供たちに会えることを楽しみにしております。

☆2年生からのメッセージ「ホワイトスクールを終えて」です。（出身小学校・名字イニシャル）

6年生の皆さんが入学した時、新3年生（最上級生）として皆さんの先輩になる2年生からのメッセージです。楽しかった思い出も含め、先輩たちの頑張りを感じてください。

僕は実行委員として集会計画を立てたり、みんなの前で進行役をつとめたりしました。僕は今まで人前に立つことがなかったので、とてもいい経験になりました。ホワイトスクールでは、各班のインストラクターさんに教えてもらったことを実際にすべて、スキーのすべり方を学びました。できなかった人はもちろん、元々できる人もさらにうまくなることができました。（中央小・E）

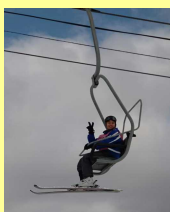
僕はこのホワイトスクールで、実行委員、部屋長、スキー班長になりました。とても忙しくスキーもとても難しかったのですが、手伝ってくれる友達や班員のおかげで3日間頑張れました。そして大きな問題もなく、終わらせることができ、とても達成感があり、とても思い出に残りました。（中央小・A）



私がホワイトスクールを終えて成長したと思うことは3つあります。1つ目はスキーが上達したことです。最初は立つことも難しかったのですが、少しずつ上達していき、最後には上手にすべれるようになったからです。2つ目は考えて動けるようになったことです。実行委員をしていたのですが、次に何をするか、どうすべきかを考え、みんなに話をしたり、動いたりできるようになったからです。3つ目は自信です。みんなの前で話すことがあったのですが、ハキハキと、ピシッと見えるようになって自信がついたからです。ホワイトスクールを終えて、たくさん成長することができました。(中央小・N)

ホワイトスクールは普段見れない所が見れます。1日目のスキーでは、止まり方、すべり方を教えてもらいます。2日目は午前、午後と一日中スキーをします。午前はリフトに乗り、ゆっくりすべり、午後はリフトに乗り、上級者コースに行きます。3日目は上級者コースに行き、ストックの基本などを教えてもらいました。ホテルでは時間を意識して動きます。ご飯もとてもおいしいです！インストラクターさんの指示をよく聞いて動いたら、すぐうまくなります！成長したなと思ったホワイトスクールでした。(中央小・Y)

ホワイトスクールに行く前は、スキーが出来るだろうか、転んでけがをするんじゃないか、などといった不安や恐怖で押し潰されそうでした。いざ、スキー靴を履いてスキー板をつけたときに転んでしまい、滑るときはそれ以上に怖いだろうなと思いました。でも、少しずつ慣れてくると、転んだりもしたけれど滑るのが楽しいという気持ちの方が強くなりました。リフトに初めて乗るときもどんどん高くなっていく怖さもありましたが、回数を重ねるごとに怖さよりも楽しいという気持ちに変わっていきました。ホワイトスクールから帰ってきて、まだまだやりたかったな、という気持ちと、今度は違うコースにも挑戦してみたいな、という思いがありました。ホワイトスクールを通して、今まであまり話さなかった人とも話せるようにもなりました。(宮崎小・S)



僕は実行委員として、当日の1ヶ月位前から、集まりや道具の準備など、当日に向けてとても忙しい日々でした。当日も最初は周りもまとまらないし、スキーもよくわからなくて大変だったけれど、2日目、3日目となるごとに少しずつ周りもまとまって、スキーもすべれるようになっていって、部屋でも友達とトランプをしたりで、仲間とたくさんの思い出を作った最高の行事になりました。この行事を通して実行委員という責任のある立場を体験して、普段の行動一つ一つに責任を持って行動しようと思いました。(宮崎小・S)

今回、私はホワイトスクールで実行委員を務めました。何もかもが初めてのことで、初めは不安だったし、実際当日も初めは上手いかず、何度も色んな失敗をみんなしていましたが、先生から「2日目が勝負」と言われ、私たちは1日目の失敗を生かし、2日目は「しおりを大切に」や、自分たちが決めたスローガンのことを改めて考え、意識して過ごしました。そして、大きな事件もなく3日間を終えて、私はこの3日間で色んな部分で学年が成長できたと思います。そして課題も見つかったと思います。これからはその課題の部分で成長させていきたいです。(荒川区立第七峡田小・S)

私はホワイトスクールの実行委員に立候補し、最初は不安だったけれど、クラスや学年のみんなが一生懸命動きなどを練習してくれたり、呼びかけをしっかりと聞いてくれたおかげで、自信をもって実行委員の仕事することができました。そして、みんなが協力して楽しく、無事にホワイトスクールを終えることができ本当に良かったです。これからの学校生活でも、ホワイトスクールでつちかった事を生かして、様々な事に挑戦していきたいです。そして3年生に向けて成長できるように頑張ります。(中央小・Y)

